



JIYUGAOKA SANNO COLLEGE Alumni Association

第22回校友大会 in 自由が丘キャンパス! 2017.6.17(sat)



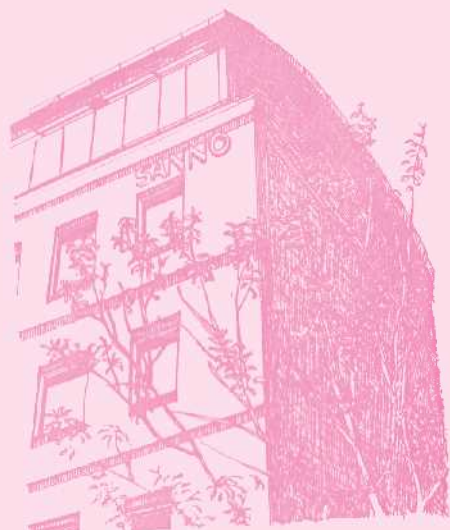
ハモリが武器の3人組コーラスグループ **WILL**

今年の校友大会懇親会 素敵なゲスト!



元 dos の ASAMI が率いる
6人組パフォーマンス集団 **BLUE MOON BOO**

- P2 第22回校友大会開催概要
- P7 支部・卒業生だより
- P22 縁結びプロジェクト
- P23 第51回自由が丘産能祭



産業能率大学の男子20名女子40名で構成されるダンス同好会
大山舞人 (ダイヤモンド)

自由が丘 産能短期大学 校友会

第 22 回校友大会

2017 年 6 月 17 日 (土) 自由が丘キャンパスで開催!

第 22 回校友大会が 2017 年 6 月 17 日(土)本学自由が丘キャンパスにて開催されます。

第 1 部は各種報告や表彰などの式典、続き第 2 部では『自由が丘ブランド』—自由が丘商店街の挑戦史—の著者であり自由が丘商店街振興組合の理事長でもある岡田一弥先生をお招きし講演いただきます。第 3 部の懇親会では美味しく多彩なお料理を味わいながら楽しめるよう素敵なゲストをお呼びしています。“WILL”の素晴らしいハーモニーのコーラス。産能大中心のダンスサークル“大山舞人”の元気あふれるダンス。トリを飾るのは BLUE MOON BOO による大迫力の歌とダンスライブでお楽しみいただけます。

ぜひご友人、ご家族をお誘いの上、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

第 22 回校友大会開催案内

日 時 2017 年 6 月 17 日(土)

会 場 自由が丘産能短期大学 自由が丘キャンパス 東京都世田谷区等々力 6-39-15

プログラム

第 1 部 第 22 回校友大会式典 14:20~15:00

校歌斉唱 会務報告 功労者表彰 優良支部表彰

第 2 部 講演「自由が丘ブランド~自由が丘商店街の挑戦」 15:10~16:30

講師 岡田 一弥(自由が丘商店街振興組合理事長・産能率大学客員教授)

スイーツ、ファッションなどさまざまな魅力にあふれ、観光客と地元客に人気の街「自由が丘」。そうしたブランドイメージが作り上げられるまでの、自由が丘商店街のさまざまな苦闘と挑戦の歴史を、自由が丘商店街振興組合の岡田一弥理事長から多くの映像を交えて『自由が丘ブランド』—自由が丘商店街の挑戦史—をテーマに講演いただきます。

第 3 部 校友・教職員による懇親会 16:50~18:50

IVY ホールにて立食パーティー。(今年はできる限り座席を用意いたします。)

卒業生によるコーラスやダンスライブ・産能率大学在学学生によるダンスなどの大迫力の歌とダンスパフォーマンス。

母校にて「日本酒の基礎知識」の講座担当の兵道俊美先生が選ぶ全国の隠れた銘酒試飲コーナーもあります。



講演会講師紹介

講師：岡田一弥（おかだかずや）先生

《略歴》

1958 年 生まれ

1981 年 慶応義塾大学経済学部卒業

1981 年 東洋信託銀行勤務

1985 年 岡田不動産代表取締役就任

2000 年 自由が丘商店街振興組合副理事長就任

2010 年 自由が丘商店街振興組合理事長就任

2012 年 産能率大学客員教授就任

2015 年 目黒区商店街連合会長就任

※スイーツフォレストオーナー

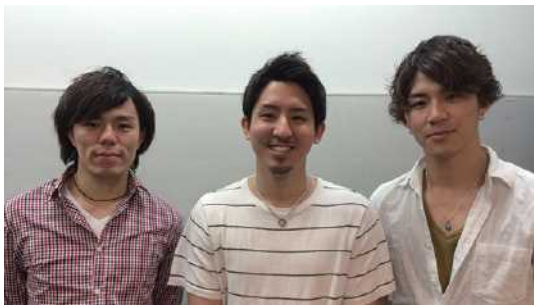
「自由が丘ブランド」

—自由が丘商店街の挑戦史—：著者



懇親会を盛り上げてくれる素敵なゲストの紹介

WILL プロフィール



メンバーの YU-TA さん(写真中央)は産業能率大学経営学部の 2014 年卒業生です。

YU・TA・GAKU・SHUNSAKU の 3 人組コーラスグループです。作詞作曲編曲はすべて自分たちで行っており、少しでも気持ちを届けたいと思っています。バラード中心の 3 人のハモリが武器です。メンバーそれぞれの個性豊かな歌声とコーラスワークが持ち味。“WILL”の意味としてこの先も自分達の音楽を続けていき、沢山の方に感謝の気持ちを伝えられるようにと想いを込めて現在横浜を中心に活動中。持ち曲数：20 曲以上
カワサキストリート・ミュージックバトル 6 では準グランプリ受賞
ライブの回数：月に 5～6 回 路上も不定期で行っています

大山舞人(ダイヤモンド) プロフィール

大山舞人(ダイヤモンド)は、産能大を中心に活動しているダンスサークルです。学園祭や学外イベントなどに向けて、積極的に練習しています。

大山舞人は、部員全員が本当に仲良しです。ひとつの作品をつくるにあたって、チームがひとつとなり、絆が深まります。また、男女学年の枠を超えて、チーム結成も行うので、先輩後輩、男女、関係なく全員と仲良くなれます。

ダンスというとハードルが高いと思われがちですが、このサークルは初心者も経験者も関係なく同じステージに立ちます。壁などありません。初心者は先輩たちが丁寧に、親身になって教えます。

大好きな仲間と見る、ステージからの景色は最高です！

部員は仲間とダンスを愛しています！

◆活動内容

産能祭や SANNO Special Day 等のイベント練習をしています。今年からは自由が丘の町でのいろいろなイベントに参加し、活動の幅を広げています！ これからもダイヤモンドはパワーアップします！

◆部員の構成

1 年生 男子 3 名	女子 40 名	3 年生 男子 1 名	女子 16 名
2 年生 男子 6 名	女子 20 名	4 年生 男子 5 名	女子 7 名
合計 98 名(2016 年末現在)			



BLUE MOON BOO プロフィール

BLUE MOON BOO は、元 dos、TRUE KISS DESTINATION の Asami が率いる 6 人組パフォーマンス集団。リーダー Asami の呼びかけのもと 2013 年 4 月に結成。Singer 兼 Dancer の Asami、TAiRA、EMMA、Dancer の Ryoco、Risa そして、Pole Dancer の KAORI からなる Sexy かつ Powerful な女性のためのパフォーマンス集団。各メンバーは、それぞれ Vocal、Dance、Pole Dance におけるトップパフォーマーであり、この奇跡の集結が織りなす唯一無二のエンターテインメントは必見、必聴！

BLUE MOON BOO は現在、Radio やインターネット TV、雑誌等各方面のメディア等に出演し、都内のみならず全国の様々な Party や Event で活躍中！ジャンルを超えて集まった Member が織りなすショーは危険なほどに甘く、どこまでも妖艶。そして Powerful で Soulful なウーマンズパワーで圧倒し、ハートフルな一面も見せ魅了する Live パフォーマンスで男性ファンのみならず、女性ファンも多い。

メンバーの Ryoco さんは、短大第 I 部を 2001 年に卒業、現在産業能率大学経営学部でダンス(ヒップホップ系)の指導講師である星野良子先生です。



(左から)KAORI、EMMA、Asami、TAiRA、Risa、Ryoco

◆校友大会への参加費用とお申込方法

●参加券

前売り参加券 1 枚 5,500 円(5 月 18 日締め切り)

本誌同封の青色「払込取扱票」(加入者名：自由が丘産能短大校友会 校友大会)をご利用のうえ、お近くのゆうちょ銀行または郵便局から 5 月 18 日(木)までにご送金いただいた方に適用させていただきます。当日参加券は 6,000 円となります。

●第 22 回校友大会賛助金(任意です)

1 口 5,000 円(1 口に満たなくても結構です)

“校友大会”の趣旨にご賛同とご支援をいただきたく設けました。校友大会にご参加の方はもちろん、ご参加いただけない方も、ご協力をお願い申し上げます。ご協力いただいた賛助金は、第 22 回校友大会の開催運営に活用させていただきます。また、ご協力いただいた皆様のお名前を次号の PATIO(9 月発行)に掲載させていただきます。

●校友大会参加のお申込み方法

本誌同封の青色「払込取扱票」(加入者名：自由が丘産能短大校友会 校友大会)に以下の①～⑥をご記入のうえ、お近くのゆうちょ銀行または郵便局からご送金ください。

- ①参加者全員の氏名(参加者用名札を作成します)
- ②送金の内訳 校友大会参加券〇〇円
- ③校友大会賛助金(任意です)〇〇円
- ④卒業課程と卒業年月
- ⑤卒業生コード(本誌送付封筒の宛名ラベルに記載の 19 または 20 から始まる 12 桁数字。不明の場合は記入不要です。)

⑥郵便番号・住所・氏名・ご連絡先電話番号

・恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。ATM をご利用いただくと、窓口よりも手数料が割安です。
・入金を確認しだい「第 22 回校友大会参加券」をお送りいたします。参加券は当日必ずご持参いただき、受付にてご提示ください。

・同封の青色「払込取扱票」(加入者名：自由が丘産能短大校友会 校友大会)を紛失された場合は、校友会事務局までご請求いただくか、ゆうちょ銀行または郵便窓口備え付けの用紙に、以下の口座番号・加入者名および上記の①～⑥をご記入いただきご送付ください。

口座番号：東京 0014-2-0575357

加入者名：自由が丘産能短大校友会 校友大会

※校友大会のお申し込みに赤色の校友会運営賛助金の払込取扱票は使わないでください。(口座が異なります。)

自由が丘産能短期大学を 2016 年 9 月
および 2017 年 3 月にご卒業の皆さんは
校友大会参加無料です。

ご希望の方は、本誌最終ページのはがき裏面の住所氏名等必要事項と、「連絡の内容」欄に「第 22 回校友大会無料招待希望」と明記のうえ、5 月 18 日までにお送りください。

あなたも支部への扉をノックしてみませんか？

【全国 26 支部】

北海道・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・富山・長野・中京(愛知・岐阜・三重)・静岡・関西(滋賀・京都・奈良・和歌山・大阪・兵庫)・山陰(鳥取・島根)・岡山・広島・山口・四国(香川・徳島・愛媛・高知)・福岡佐賀(福岡・佐賀)・長崎・鹿児島

それぞれの支部の連絡担当者については、校友会本部事務局までメールまたはファックスにてお問い合わせください。(メール：tandai@sanno-koyu.jp ファックス：03-3704-9539)

各支部の活動は、自由が丘産能短期大学校友会ホームページでも迅速に紹介しています。ぜひご覧ください。(ホームページ：http://www.sanno-koyu.jp/)

第21回校友大会を振り返る

第21回校友大会が今年の6月11日に宮城県松島にて開催されました。その様子は PATIO87 号でもご紹介しましたが、今回はダイジェスト版で報告いたします。

今回の校友大会は、東日本大震災から5年が経過する中、短大と大学卒業生を交えた「オール SANNO」で復興の支援ができればという願いを込め東北各支部の協力を得て開催されました。



第1部の式典に先立ち、平成27年12月に御逝去された上野一郎名誉顧問への黙祷を会場の全員で捧げました。

式典では平石俊夫会長の挨拶に続き、御来賓の学校法人産業能率大学上野俊一理事長よりご挨拶頂きました。

また、校友会功労者の表彰ならびに優良支部の表彰が行われました。

第2部の記念講演では、IMコンサルタント代表・平松陽一先生から、能率学に関するお話を、実例を交えてお話いただきました。

第3部の懇親会では、大会開催を取り仕切った宮城支部・太田卓男支部長の歓迎の挨拶から始まり、次いで、自由が丘産能短期大学 小林武夫学長のご挨拶、風戸修子学科長の乾杯ご発声で祝宴が始まりました。

途中、オール東北メンバーによる生演奏と歌や、平石俊夫会長によるギター演奏なども催され、大変な盛り上がりを見せました。

翌日は、松島湾のクルージングと東日本大震災で壊滅的な被害を受けた閉上地区の現地視察、そして仙台名物の牛タンを食するツアーが開催されました。



朝、ホテルを出発してから、まずは松島港でチャーター船に乗り換え、約40分の遊覧を楽しみました。東日本大震災時に発生した津波は、この松島港にも襲いかかりましたが、松島湾内にあるたくさんの島々のおかげで津波のエネルギーが吸収されて、津波の被害が防げたというガイドさんの説明に、多くの方が感銘を受けているようでした。



次に向かった閉上地区では、2004年に本学の学部を卒業された佐々木悠輔さんが常務取締役を務め、笹かまぼこの製造販売をしている老舗企業、株式会社『佐々直』の旧事務所棟を訪問しました。ここは、同社の工場など、多くの建物が津波により流された中で奇跡的に残った建物でした。佐々木常務から、震災当時の状況や工場再稼働までの足どり、新工場建設の予定など、貴重なお話をいただきました。

昼食は『伊達の牛タン』で、仙台名物の牛タンを堪能。駐車場では、先ほどの『佐々直』の笹かまぼこの特別提供販売が行われ、あっという間に完売しました。

被災地の復興はまだ道半ばであり、復興を確かなものにするには、産業が活気づく支援が必要と感じるとともに、我々にもできる復興支援がどんなものなのかを気づかされた校友大会でした。



校友会功労者

石井一夫さん
(茨城支部副支部長)

佐々木敏夫さん
(福島支部事務局長)

村上洋子さん
(千葉支部事務局長)

早坂泰雄さん
(埼玉支部相談役)

優良支部表彰

東京支部

平成27年12月27日に逝去された 上野一郎名誉顧問を偲ぶ会(一周忌法要)が執り行われました

平成28年12月3日、上野一郎名誉顧問を偲ぶ会(一周忌法要)が、母校自由が丘キャンパス1号館1310教室にて執り行われました。

一周忌法要に続いて「偲ぶ会」が行われ、学内外から200名を超える関係者が参列しました。

「偲ぶ会」では、黙とう・校歌献奏に続き、原田雅頭名誉教授が弔辞を述べられました。原田名誉教授は、上野一郎名誉顧問の功績や在りし日の思い出を紹介しながら、安らかなる永眠を祈念されました。

続いて上野俊一理事長がご挨拶され、参列者への感謝の意を表されました。その後、参列者全員が上野一郎名誉顧問に敬意と感謝をこめて献花されました。

地下1階のラウンジには、上野一郎名誉顧問の写真パネルや著書などを展示したメモリアルコーナーが設けられ、故人を偲びました。



▲ご挨拶される上野俊一理事長



▲参列者による献花



▲地下1階ラウンジには上野一郎名誉顧問を偲ぶ写真パネルや著書などが展示された



偲ぶ会で弔辞を述べられる原田雅頭名誉教授

支部だより

広島支部

【東広島市・酒都西条・酒蔵巡り】を開催しました

昨年 10 月 23 日(日)広島地区・福山地区会員交流会として【東広島市・酒都西条・酒蔵巡り】を 12 名の参加で行いました。

西条は灘・伏見と並び称される銘醸地であり、酒蔵通りには、洋館風の社屋や赤レンガの煙突など趣のある蔵が並び、また白壁、なまこ壁、格子窓などが残る町です。



このレトロな町並みを、ゆっくりと 2 時間半かけ、ボランティアガイドの説明を聞きながら 8 か所の酒蔵を巡り、すべて試飲し、ほろ酔いにて探訪しました。お昼は「和食の名店 華てまり」で会食懇親会を行いました。

本年 4 月には広島支部 20 周年記念大会を、福山で開催の予定です。



広島支部設立 20 周年記念大会にぜひおいでください

自由が丘産能短期大学校友会広島支部は全国 24 番目の支部として、1997 年(平成 9 年)5 月 18 日に発足し 20 周年を迎えました。その間①定例総会の開催、②情報交換・懇親会の開催、③各種研修会の開催等を柱に活動を続けています。

2004 年 6 月には中国地区で初めて全国校友大会を広島で開催し、全国の会員様に 2 つの世界遺産を堪能していただきました。2011 年 10 月には東広島市で中国・四国支部ブロック会議を開催し近隣支部との交流も行っています。10 周年記念大会は安芸の宮島で行いました。今回の設立 20 周年記念大会は、瀬戸内の歴史と文化・風光明媚な自然、ばら香る街「福山」で開催します。

どうぞ全国の校友の皆様、ぜひご参加ください。支部会員一同お待ちしております。

参加お申込みには、校友会本部・各支部単位で取りまとめをお願いいたします。

【お問合せ】 広島支部事務局長・酒井寿喜までどうぞ

FAX : 082-428-3728 E メール : k.sakai@celery.ocn.ne.jp 携帯電話 : 090-4656-3200

■スケジュール

【4 月 8 日(土)】

14 : 45 ~ 15 : 00 福山駅北出口集合(会員が校友会旗を持ってお待ちしております)
会場 : 福山市市民参画センター(JR 福山駅北口より徒歩 6 分 TEL 084-923-9005)

15 : 15 ~ 15 : 50 広島支部設立 20 周年記念大会
●鈴木支部長挨拶 ●来賓ご挨拶 ●支部活動の歴史紹介

16 : 00 ~ 16 : 40 記念講演
『電力の自由化について』 講師 : 鈴木広島支部長
50 以上の資格を持ちその資格を活用し(有)日新電設建築設計事務所、(有)日新建設、他 2 社の経営の中での電力の自由化に対し、いかに対応したらよいかのノウハウをお伝えします。

18 : 00 ~ 20 : 00 懇親会
福山駅近くの会食場にて瀬戸内の幸をご堪能ください。

【4 月 9 日(日)】

9 : 00 福山駅北バスターミナル 5 番へ集合
9 : 10 ~ 11 : 20 定期観光バス「鞆の浦満喫巡り」(ガイド付き)
12 : 00 ~ 13 : 00 鞆の浦シーサイドホテルにて「バイキング昼食」
昼食後自由解散 ※鞆の浦から福山駅定期バス(520 円)各自負担

支部だより

群馬支部

校友会の皆さま、お元気にお過ごしのことと存じます。群馬支部は卒業生の皆さんが、和気あいあいと楽しく交流できる場を提供できればと考えています。平成 28 年度は、「築地日帰りツアー(東京支部合同)」につづき、活動休止中の栃木支部に活動再開していただきたく「日光散策」を実施し、下今市駅から日光東照宮までを、他の支部(栃木・東京・新潟・埼玉・千葉各支部)からご参加の皆さんと楽しく歩きました。



今年度は初めての試みとして、支部総会を下記のとおり【宿泊形式】で行います。支部会員・卒業生に限らず、どなたでも参加できますので、ぜひご家族・友人・知人の方々お誘い合わせのうえ、奮ってご参加ください。多くの方々からのご連絡をお待ちしています。

◆群馬支部平成 29 年度総会◆

日 時 平成 29 年 5 月 20 日(土)～21 日(日)
受 付 13:30～ 総会(事業報告・事業計画ほか)14:00～
講演会 14:30～16:00 『ビジネスマナーとサービス接遇』(仮)
講 師 山田敏世先生(産業能率大学情報マネジメント学部教授)
懇親会:18:30～

場 所 伊香保温泉「ホテル松本楼」
(渋川市伊香保町伊香保 425-1 電話 0279-72-3306)

参加費 宿泊の場合 16,500 円
日帰りの場合 11,500 円

※21 日(日)は、群馬県内の世界遺産観光ツアーを予定しています。

参加ご希望の方は、宿泊/日帰り、21 日のツアー参加/不参加を明記のうえ、5 月 6 日(土)必着にて、下記宛てまでご連絡ください。ご不明の点やご意見・ご提案もどうぞ。



問合せ先 自由が丘産能短期大学校友会群馬支部事務局 関口 正浩
〒370-2603 群馬県甘楽郡下仁田町馬山 5768-1
携帯:090-4012-6309



静岡 支部

静岡支部・再発足 20 周年の支部総会を開催しました

恒例の静岡支部総会（平成 28 年度）を 11 月 23 日に静岡市のクーポール會館にて開催しました。

静岡支部は 1983 年に設立されましたが、その後、休眠期間を経て 1996 年に支部再発足した経緯があります。

今年は再発足から 20 周年を迎えた節目の年の支部総会でしたが、準備・予算の関係で記念イベントの開催は見合わせ、産能大通教校友会静岡支部や静岡学生会の皆様にもお声掛けし、おかげさまで、校友会本部理事の皆様や富山支部からもお祝いに駆けつけていただき、総勢 36 名で盛大に開催することができました。

また、小林武夫学長および平石俊夫校友会会長のご両名からは、お祝いのメッセージをいただきました。総会は議事・講演会・懇親会の 3 部構成で開催し、講演会ではスマイリー鈴木（鈴木進治）さんによる『福をもたらすコミュニケーション』で啓発され、懇親会は解禁直後のボジョレヌーボーの乾杯でスタートし、日本舞踊・マジック・座頭市チンドン屋・豪華景品付きビンゴで大いに盛り上がりました。

母校・校友会のますますの発展を祈念し、締めは万歳三唱でお開きになりました。ご参加の皆様には、20 周年祝いの「紅白饅頭」をお土産にお持ち帰りいただきました。

◎静岡支部総会は毎年 11 月 23 日の祝日に開催することにしていきますので、来年度（平成 29 年度）総会への多数の方のご参加をお待ちしています。

（静岡支部事務局長 田中隆徳）



支部だより

茨城支部

茨城支部にて実施した平成 28 年度下半期の活動について報告します。

◆お茶会(水戸会場：9月18日、つくば会場：9月25日)

毎年、卒業生が気軽に参加できる行事として9月～10月に「お茶会」を開催しています。

9月18日に開催した水戸会場では7名の参加となり、校友大会の報告や、1泊見学会の計画などの話題で盛り上がりました。

また、今回参加された阿久津さんは、茨城県広報誌「ひばり」のライターをされており、記事づくりのお話なども伺うことができました。9月25日のつくば会場は2名の参加でしたが、和室でまったりと世間話をして閉会となりました。

◆一泊見学会(10月22日～23日)

今回の一泊見学会は、「茨城県北芸術祭」見学をメインテーマに実施しました。この芸術祭は、県北を舞台に芸術作品が展示され、75万人以上が来場する盛大なものです。

参加者は7名で、22日、日立シビックセンターに集合し、プラネタリウム見学からスタートです。全員、プラネタリウムは初めてということでワクワクしながらの鑑賞となりました。続いて科学館を見学した後、アート作品を回りました。シビックセンター・日立駅・常陸多賀駅前商店街の3会場を見学。作品の感じ方は、各人多様であったと思います。そして宿の「久慈サンピア日立」へ。夜は楽しい宴となりました。

翌日は、日鉦記念館と日立市郷土博物館を見学。どちらもアート作品の展示がありました。日鉦記念館は、日立の大煙突で有名な銅鉦山の跡です。また、日立製作所の発祥の地でもあります。展示品も多く、一回りで2時間ほど要しました。芸術祭と重なり、とても楽しい有意義な見学会でした。

◆新春講演会(1月22日)

こちらも、毎年恒例の行事です。今回は、元茨城県職員で農政に深く関わった山田健雄氏を講師に迎え、「健康生活に良い野菜の作り方」を講演いただきました。参加者は8名、会場はひたちなか商工会議所でしたが、山田氏が仕事を始めた地がひたちなかであったことから、干し芋の話や樫村亀吉の話などを加えていただきました。野菜作りでは、ガン抑制効果のある野菜や、硝酸塩含有の話、土作りの大切な要素の話など幅広く講演いただきました。お話を聞きながら、どんな野菜を食べたら体にいいのかな? などと考えることができ、とても有意義な2時間となりました。



平成 29 年度支部総会のご案内

日 時：平成 29 年 4 月 16 日(日)

11:00～12:30 支部総会

12:30～14:00 懇親会(バーベキュー：会費 3,000 円 希望者のみ)

会 場：ポケットファームどきどき茨城町店(茨城県東茨城郡茨城町下土師字高山 1945)

問合せ：茨城支部事務局 橋本(taku@tmlab.biz ,090-3695-1340)

埼玉支部

2015年度に17名の新会員を迎えた埼玉支部の2016・2017年度のイベントを紹介し
ます。お陰様で「埼玉支部」は35回の総会を迎えることができました。

2016年6月5日(日)第35周年記念埼玉支部総会が埼玉県川口市駅前の「メディア・セブン」で来賓を含め37名の参加で開催されました。

I部の総会では来賓の母校学長の小林武夫先生のご挨拶と大学の近況のお話をいただきました。総会では相談役の山本さんの議長のもとで議事進行を行い、全ての議案に承認をいただきました。議事進行終了後、30回総会から35回総会までの流れを、会場の164インチ大型スクリーンにて紹介しました。

II部の講演会では伊香保温泉『ホテル松本楼』の若女将・松本由起さんに「極上のもてなし、極上の出会い」の演題でお話をいただきました。英国留学時代のホテルでの研修の苦労話や旅館の話等、ふだんなかなか伺うことのできない、貴重なお話が聞けました。

III部の懇親会では、立食スタイルで新会員を交え、参加者同士の会話で盛り上がりました。これすべて「産能の縁」です。
(埼玉支部長 中嶋良一)



◆2017年度のイベントの予定

- お花見 4月2日(日)・神田明神+水道博物館+ビストロ備前
 - 第36回埼玉支部総会 6月4日(日)・会場は川口市内を予定・講演テーマは、医療関係の予定
- 今年度もいろいろと行事を考えてご案内しますので、ぜひ埼玉支部活動にご参加ください。

支部だより

千葉支部

イベント報告・2017年総会案内

千葉支部では「千葉の魅力再発見」をテーマに、各種イベントを企画し会員相互の交流を図っております。昨年8月6日(土)には、市川市民花火大会で花火を鑑賞しながら懇親会を開催し、初参加の人と交流を図ることができました。また、12月3日(土)は木更津市亀山湖で本州一遅い紅葉鑑賞を満喫し、千葉市で有志による懇親会を開催し親睦を深めました。今年の春は、4月1日(土)に里見公園で花見大会を企画中です。

2017年の支部総会は5月13日(土)14:15から昨年と同じ会場の「ホテル菜の花プラザ」で開催します。

講演会では、千葉支部会員の中垣黨繹(まさのぶ)氏に、長年数々の演奏活動を続けておられる「鼓」の演奏を披露していただきます。ぜひ、達人の演奏を多くの会員の皆さんに堪能していただきたく参加をお待ちしております。

(千葉支部長 山本博秋)





東京 支部

【活動報告】

1月14日、東池袋にあります日本酒バー「酒母」にて新年会&新春講演会を開催しました。テーマは、日本酒のお店につき、校友会前理事でもありました利き酒師：兵道俊美先生をお招きし、熱燗、ぬる燗に合う日本酒の選び方について、お話頂きました。実際に試飲しながら解説頂きましたので、改めてお酒の深さ、楽しさを知ることが出来ました。兵道先生、本当にありがとうございました。



【東京支部レディース会発足のご案内】

記念すべき第1回は、食べログトップ5000のお豆腐・湯葉料理のお店です。

予約の難しいお店で素敵なランチを楽しみませんか？お友達を誘っていただくのはもちろん、お一人での参加も大歓迎です♪

場 所：北千住「宇豆基野」 **日 時**：4月15日(土)12時～ **申込締切日**：4月5日

※完全予約制につき下記まで事前申込ください。

【総会&記念講演会&親睦交流パーティーのご案内】

今年は久しぶりに本学での開催を予定しております。記念講演は「もう1度母校で学ぼう」(仮)昔はなかった新しいスクーリングや、上は70歳以上と幅広い年齢層の方々が再入学して、年齢、職業、関係なくフラットな関係で楽しく学んでいる産能ライフについてもご案内します。

日 時：5月27日(土)13時～ **場 所**：自由が丘キャンパス

*会場の都合で、日時、場所が変更になる可能性もございます。

*参加希望者には詳細案内をメール送信致します。

■申込方法・お問合せ先■

1. お名前 2. 産能在校生 or 卒業生 or 一般の旨記載 3.e-mail アドレスをご記入の上、下記までメールもしくはFAXをお願いします。詳細をお送りします。また、都外在住者で支部会報をご希望の方はPDF版を送信します。

E-mail : sannoskip@yahoo.co.jp Fax : 03-6868-3610

支部だより

山口 支部

山口支部総会&研修会報告 ～人見前事務局長から元気になる研修会～

平成29年1月8日(日)新山口駅前のホテルで来賓に森本本部理事(関西支部長)、鈴木広島支部長、西尾本部理事(長崎支部)、大学通教福岡支部から都市支部長、今村事務局長をお迎えして、支部総会を開催しました。

総会では、28年事業報告・決算、29年事業計画(案)・予算(案)を審議、承認。28年では新規に支部財源(支部支援金)に取り組み、18名の支援をいただきました。ありがとうございます。29年は会員同志の交流、新しい仲間づくり、活動充実に重点をおいて取り組んでまいります。また、来賓の皆様から多くのアドバイス、助言をいただき、これから課題解決へ具体的に取り組んでまいります。

総会後、校友会本部前事務局長の人見禎様を講師に研修会を開催しました。

研修会「私と校友会～校友会から学んだこと」講師 人見 禎 先生

人見様は校友会スタート時から今日まで校友会発展にご尽力してこれ、研修会では、校友会のあゆみ・魅力・意義・これからの発展・希望などについて熱く語っていただきました。特に歴代会長との思い出、校友会を通じて多くのことを学んだお話は、校友会は素晴らしい「ガンバレー」を伝えられ、これからの支部活動に大いなる示唆をいただきました。人見様、山口までお越しいたごき、元気になるお話、ありがとうございました。

懇親会では参加者から近況など自由にお話いただき、親睦・交流を深めました。

来賓の皆様、講師の人見様、そして、参加支部の皆様の御陰によりまして、なごやかな中、盛り上がった総会となりました。

山口支部は皆様とのご縁を大切に、事業を進めてまいりますので、これからもご支援・ご指導をよろしくお願いいたします。

なお支部会員で今回ご都合が悪く、出席いただけなかった方、毎年1月第2日曜日に開催と決めております。来年はぜひご出席いただけるよう、お待ちしております。(山口支部長 松田茂)



宮城支部

2017 新春学習会&新年会

自由が丘産能短大校友会宮城支部 & 産業能率大学通教校友会宮城支部との合同開催。本年も、恒例の新春学習会&新年会を1月28日(土)に仙台駅前エル・ソーラ仙台28階大研修室にて、開催いたしました。

新春学習会は23名出席で、大学通教校友会高橋支部長と短大校友会太田支部長の挨拶からはじまり、講師は、2010年大学通教卒の高橋真理様に『自分を知ろう——自分の物語を未来につなげること』と題して、講演していただきました。高橋真理様は、現在地元大学に勤務され、産業カウンセラー協会キャリアコンサルタント(国家資格)・キャリアコンサルティング技能士2級、メンタルヘルスマネジメント2級、中央災害防止協会心理相談員等をされていて、いろいろな方々の悩みに、アドバイスをしているお仕事をしていらっしゃるようです。自分を知ることによって、未来の自分が見えてくるお話は、大変参考になりました。高橋真理様、ありがとうございました。

新春学習会後、会場を仙台駅近くの「居酒屋 船頭」に移し、18名の出席で新年会を行いました。久しぶりの再会に花が咲き、和気あいあいのうちにお開きとなりました。元気な方は2次会に行き盛り上がったようです。

皆さん新春学習会&新年会は、毎年開催ですので、ぜひ参加してください。楽しい校友会ですので、親睦を深めながら、思い出づくりをしていきましょう。ご連絡は、下記までお気軽にお願いいたします。

校友会宮城支部事務局：090-4315-7729

メールアドレス：t-araki@ohki.co.jp

(宮城支部事務局長 荒木次男)



支部だより

中京 支部

第10回中部・甲信越ブロック会議報告

平成28年9月17日、アイリス愛知（名古屋市中区）にて開催された「第10回中部・甲信越ブロック会議」の

ご報告です。

最初に、平石校友会会長より、校友会本部での「支部活動応援の取り組み」のお話をいただき、本部の活動の理解を深めました。

続いて、新潟・静岡・長野・富山・中京の各支部から活動報告を行いました。支部毎に創意工夫がなされ、大変参考になったことと、課題である「校友会員数を増やすためにはどのような事を行えばよいのか」について、多くの意見交換を行いました。

遠藤校友会理事より、「支部活性化プロジェクトマニュアル」のご説明をいただき、新規支部の立ち上げ方法、校友会員の開発方法などの一連の取り組みが校友会員の増加の方策として大変参考になりました。

ブロック会議後は、当支部の会員の玉川氏による「体の構造から見た健康法」の講演となり、実技を交えたお話しが大変好評でした。

懇親会の席では美味しい秋の料理とアルコールを交え、校友会活動の思い出話に花が咲き、二次会では玉川氏の実技に大変盛り上がりしました。

翌日は、小雨の中、名古屋城の見学をしました。ボランティアガイドの説明と、名古屋城の歴史と本丸御殿内部の復元された美しさに触れ、楽しい時間を過ごしました。

今後も、ブロック会議は毎年持ち回りで行われますが、各支部と協調して自由が丘産能短期大学校友会の活動の活性化に繋がられるよう努力していきたいと存じます。

（中京支部長 清水孝紀）





新潟 支部

「ミニスクリーニング『機能分析と創造性による仕事やサービスの革新』を開催」

新潟支部では平成 28 年 10 月 29 日(土)に SANNO 校友アカデミーとして大学通教校友会と合同共催による勉強会を長岡市の「まちなかキャンパス」にてミニスクリーニングを開催いたしました。参加者は 23 名。講師に 3 月の講演会で大好評だった秋山兼夫先生を再度お招きし、今回は 4 チームに分かれ、それぞれ身近なテーマや職業を決め「機能を分析する」グループワークを中心の勉強会でした。「名詞+動詞」ワードを出し合いそれを目的体系図にまとめ最後にグループ発表を行いました。本質や見えなかった点などが浮き上がり、何気なく接してきたことがわかり、問題点や改善点を見いだせた有意義な勉強会でした。勉強会後は先生を囲み懇親会を行い、大いに親睦を深めました。



新潟支部では下記の春企画を予定しております。

- 平成 29 年 4 月 15 日(土)雪椿会(女性会) 担当 齋藤
 - 平成 29 年 5 月 27 日(土)春登山 担当 平石
- 皆様のご参加をお待ちしております。

支部だより

福岡・佐賀 支部

■秋季合同研修会 ～平成 28 年 11 月 13 日(日)～

毎年恒例の 3 支部(長崎支部、大学通教福岡支部、当支部)合同秋季研修会を開催しました。

平成 28 年は当支部が幹事となり、全国的にも話題になっている「門司港レトロ地区」と「いのちのたび博物館」を見学しました。当日は好天にも恵まれ、山口支部からも 4 名の方にご参加いただき、4 支部合同で 27 名の方が参加しました。

まず、「門司港レトロ地区」を観光ガイドと散策し、昼食は「瓦そば」と「うな飯」のセットにて美味しくいただきました。午後からは JR でスペースワールド駅へ移動し「いのちのたび博物館」へ。常設展では太古の世界へタイムスリップし、目の前で動く恐竜たちのショーの大迫力には皆さん圧倒されていました。

その後、特別展「関門幕末維新伝」～小倉城自焼 150 年“いま、あらためて明治維新とは何かを問う”がテーマ

を見学。長州藩・小倉藩・福岡藩が関門海峡を舞台に繰り広げた明治維新のドラマ「黒船の襲撃」から「明治の開幕」まで三藩がどのように関わっていったのかを学芸員の説明を聞きながら約 1 時間見学しました。あまり知られていない内容で、学芸員さんの熱心な分かりやすい説明で初めて聞く話も多くあり、非常に勉強になった内容でした。参加した皆さんから「参加して良かった」との声を聞き、とても嬉しく、企画、準備の苦勞が報われました。ご参加いただきました皆さん、ありがとうございました。

(福岡・佐賀支部事務局長 宮地克己)



■合同新年会(新春学習会&懇親会) ～平成 29 年 1 月 15 日(日)～

延 27 名の参加で、大学通教福岡支部主催で学習会、当支部の進行で懇親会を開催しました。

新春勉強会では、「介護離職をしないために」をテーマに、社労士であり、大学通教福岡支部役員としても活躍中の西野敦子さんにお話いただきました。企業側、労働者側両方の立場から考えた介護についてのとても分かりやすい内容でした。懇親会では、会員の皆様から景品をご提供いただき大抽選会を開催。たくさん積み上げられた景品にワクワクドキドキ?! 大学&短大支部会員の輪も広がり、大盛況の新年会でした。

ご参加いただきました皆さん、景品をご提供いただきました皆さん、ありがとうございました!

(広報担当 竹尾康子)



鹿児島支部

支部総会を開催しました

秋晴れに恵まれた平成 28 年 11 月 12 日（土）に恒例の鹿児島支部総会を、鹿児島市のアクアガーデン ホテル福丸にて、鹿児島支部会員と校友会本部から平石俊夫校友会長ご出席のもと開催しました。

総会においては松崎秀雄支部長の挨拶に始まり、平石校友会長に挨拶をいただきました。

報告事項として本部校友会との連携した活動の実施、6 月の宮城県松島での校友大会参加等が報告され、協議事項として鹿児島支部会則の整備、役員体制・新役員の決定がなされました。

また、29 年度は短大から先生を招いての勉強会や、平成 30 年のNHK大河ドラマの西郷(せご)どんにちなんでの勉強会等の取組みを図っていくことが協議されました。



総会後の懇親会では、久しぶりの県内の会員の再会また出会いにより、和気あいあいと話がはずみ、懇親会の余興では、会員の南さんにより尺八の演奏も披露され懇親会を楽しませていただきました。

最後は、全員で校歌を歌い、楽しく支部総会と懇親会を終了することができました。

平成 29 年も県内に住まいの卒業生の皆様に校友会の総会等の活動に参加していただいて、平成 29 年度の鹿児島支部の活動ができればと思います。

(鹿児島支部事務局長 西之原誠)



支部だより

岩手支部

岩手支部主催地域における人材育成セミナーの報告

岩手支部では、活動目的に「母校への貢献」「地域貢献」の文言を入れております。

この趣旨から、1月21日花巻市内のホテルで、「地域における人材セミナー～有益な社会人通信教育～」と題し、セミナーを開催いたしました。

この開催経緯は、昨年の全国大会終了後、私より地元紙への投稿記事を本部へ送付したところ、本部より関連セミナー開催の打診もあり、企画し実施しました。(校友会岩手支部HP掲載しております)

開催目的は、通信教育の有益性を広く知ってもらい、できれば母校への入学を増やしていき、卒業後の校友会活動が継続できるとの思いもありました。

案内は、校友会会員その他、一般の方々にも行うので、岩手県内で運用されているメーリングリストや、地元新聞紙への掲載お願いなど行いました。

当日は、約40名の参加があり、半数が一般の参加でしたので、新たな交流も生まれました。校友会のメンバーからは、大学への編入も考えたいとか、一般参加の経営者は、「今までの経験を一度振り返りながら、理論に基づいた経営も必要な」と入学への前向きな言葉もありました。

開催目的はある程度達成した感はありますが、もっと嬉しかったことは、埼玉、新潟、山形、秋田と各地域からの参加や、初めて校友会事業に参加していただいた会員もあったことです。校友会活動をたくさんの方々を支えていただいていると感じる時間でした。(岩手支部長 佐藤利雄)



長崎支部

～♪門司港レトロといのちのたび博物館♪～

明治から大正にかけて作られた風情のあるエキゾチックな街、門司港レトロエリア。

平成28年11月13日(日)福岡・佐賀支部と長崎支部の「秋季合同研修会」が少し寒い、晴れた日に門司港駅からスタートした。

明治から昭和初期に栄華を極めた町、門司。かつて、国の特別輸出港に指定され、日本三大貿易港(神戸・横浜・門司)のひとつとして数えられ、日清・日露戦争の勃発とともに日本の重要な役割を果たし、栄華を誇った街並みにエキゾチックな雰囲気が漂うことも歴史をひもとけば、容易に理解することができた。

ガイドの説明を受けながら、観光地化した「門司港レトロエリア」を年間200万人が訪れる理由に納得し、昼食会場へと向かった。下関発祥の麺料理でもある「瓦そば」に舌鼓をうち、門司の対岸は下関ということであらためて認識させられた。

そして、北九州市八幡区にあるJRスペースワールド駅前の「いのちのたび博物館」にて、太古の世界へとタイムスリップした後は、日本の夜明けの原点ともいわれる「黒船の衝撃」から「明治の開幕」までの知られざるエピソードでつづる「関門幕末維新伝」の特別展へ。海峡を駆け抜けた志士たちの熱い鼓動を感じさせる「長州藩」「小倉藩」「福岡藩」が、関門海峡を舞台に繰り広げた明治維新のドラマの内幕を垣間見た。

鎖国時代の「長崎出島」にはじまった幕末の終焉と、新しい明治への動きが少し繋がっていく気がした。福岡・佐賀支部の皆さま本当にありがとうございました。次回は長崎です。(長崎支部副支部長 松尾健蔵)





富山支部

滑川学生会の皆さんとコラボ

富山支部役員は、2年前から他支部・グループとの交流を行っています。達磨さんが転んだ攻撃で焦らず少しずつ…

去る2月3日には、滑川学生会の皆さんと一緒に富山市内で新年会を行いました。

富山支部と滑川学生会は、切っても切れない連携でお互いの活動を補完し合っています。

昨年卒業された滑川学生会メンバーが加入してくれたことにより、懇親会は毎回盛り上がっております。

(富山支部長 浦田優理香)



▲北海道支部との合同新年会

卒業生だより

産業能率短期大学 I部経営者二世コース 9期生同期会

2016年10月9日(日) 1983年に卒業してから初めて同期会を開催!(なんと33年ぶり)

9期生同期は総勢45名(内留学生5名)当日はその4割の18名が出席、北は青森、南はなんとシンガポールより東北・関東信越の面々が集まりました。

連休の中日にもかかわらず御来賓として小林武夫短大長と恩師の佐野雄一郎先生に出席を賜り、本学7号館の教室をお借りして行いました。

卒業して以来本学に来た人も多く1号館に集合した後、校友会事務局の瀬戸さんに新しくなった校舎を案内して頂きながら7号館へ。



最初に卒業後現在までの短大の変遷を説明、小林学長より現在の短大の状況を交え御挨拶頂きました。その後当時の能友会(学生自治会)会長の乾杯で開会しました。

途中、佐野先生より二世コース時代の思い出を交えご挨拶頂き、続いて出席者全員が一人ずつ卒業してから現在に至るまでの近況を話し、あっという間に2時間が過ぎました。

最後に再会を約束し、全員で自由が丘へ、二次会・三次会とエンドレスでした。(代表幹事 遠藤 正浩)



縁結びプロジェクト

「縁（えん）結びプロジェクト」が校友会ホームページでスタート！

自由が丘産能短期大学校友会は全国で会員数6万人規模の大きなコミュニティ。そのメンバー（会員）は、年々増加しています。

「縁結びプロジェクト」は校友会のホームページに、「一般消費者向けの事業を営む会員」の事業内容や情報を掲載し皆様にご紹介し卒業生同士の交流や協力ができる「知り合う機会」を提供するものです。

会員の皆様には多様な業種の会員を知ること、日々の生活の中でお店やサービスを選ぶ際の頼れる情報となることでしょう。「知り合う」には行動が必要です。多くの会員同士のつながりを広げる出会いの実現に、会員皆さまの参加とのご支援をお願いいたします。

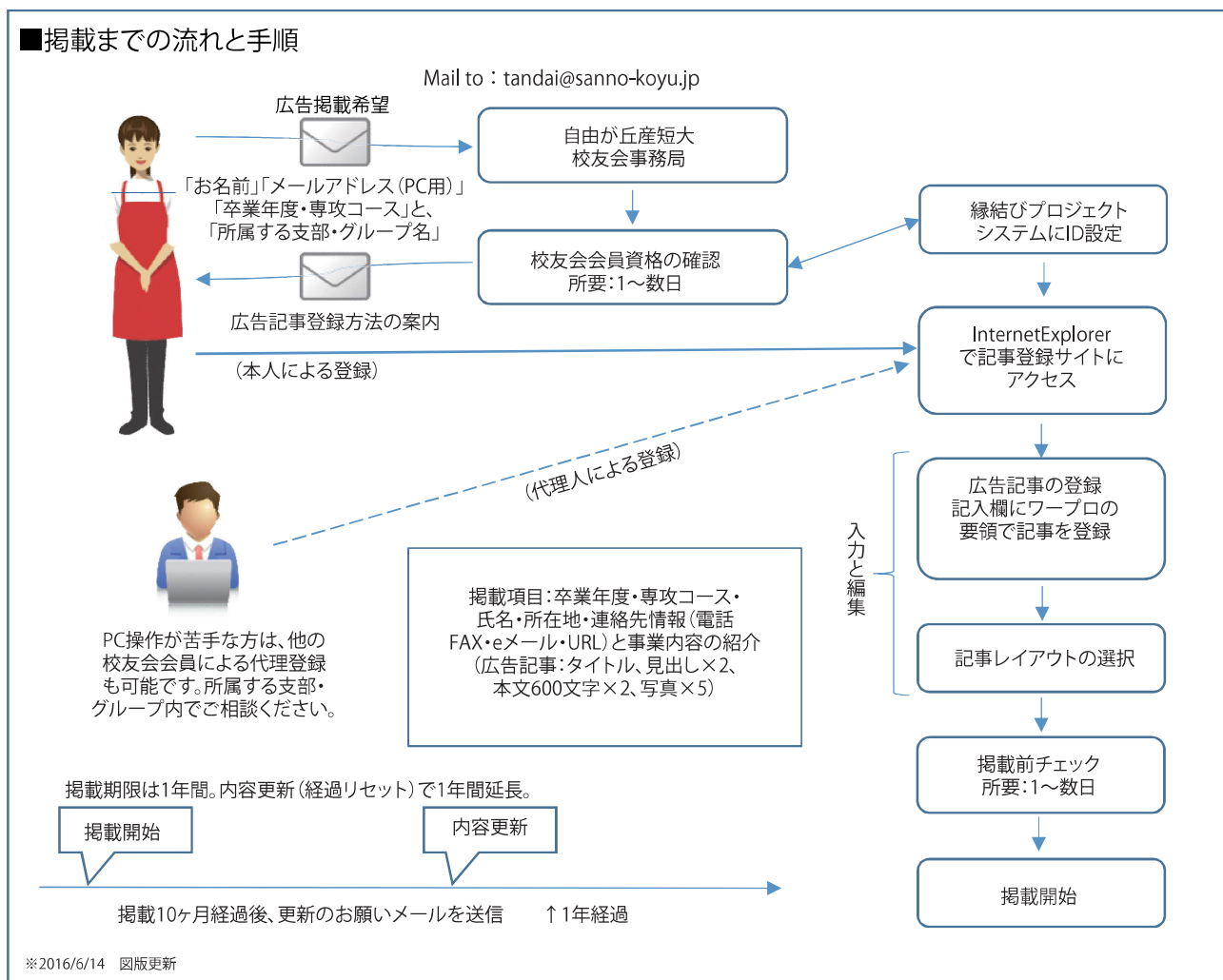
事業主である会員の皆様には是非プロジェクトの趣旨にご賛同いただき広告記事の掲載ご協力をお願いいたします。

■一般消費者向け事業・食品や飲料関係、社労士・税理士、旅館・ペンション・飲食店・お菓子屋さん・クリーニング店、塾、教室ほか、さまざまな一般消費者向けの業種。

※メールアドレスをお持ちでパソコンでインターネットにアクセスできる方を対象

■事業内容の紹介広告・掲載料は、特にいただいておりませんが、校友会支部またはグループに加入していない場合は加入をお願いします。

■掲載までの流れと手順



詳しい募集要項は、校友会ホームページ(<http://www.sanno-koyu.jp/>)をご覧ください。

第 51 回自由が丘産能祭 【こどもムービーランド】今年も開催しました



▲来場者の様子

平成 28 年 11 月 12 日(土)と 13 日(日)の自由が丘産能祭に、校友会主催「こどもムービーランド」を自由が丘キャンパス 1205 教室にて 10 時から 16 時まで開催しました。

今年のご利用者数は初日 63 名、2 日目 84 名と少な目でしたが、ゆったりとスペースをお使いいただくことができ、落ち着いて塗り絵などを楽しんだり 1 人当たりのご利用時間が長いようでした。

校友会主催のムービーランドは在大学生や在学生の家族はもちろん、近隣の方や卒業生など多くの方の休憩の場や交流の場として定着してき

ている様子で、昨年もお利用くださった方に再会することができました。お子様の成長の早さや再び来てくださる喜びをスタッフも味わえる催しとなりました。

会場には小林学長も立ち寄ってくださり、また事前準備や当日の飾り付けなどを短大から 1 名、総合研究所から 4 名の応援をいただき、校友会活動を支援してくださいました。

来場者の定着も、毎年同じ教室をお借りできることや、職員の応援があったのことに感謝いたします。ありがとうございました。

子どもと一緒に塗り絵をしながら、お母さま自身が一心に塗り絵をしている様子や、子どもたちがのびのびと安全な場所でビデオを見たり、ビデオの画面に合わせて踊る姿を見ることができました。

今年は、在大学生などにも「童心に返って塗り絵はどうですか？」と積極的に声掛けしたところ、学生さんや職員の皆さま、お子様連れでない大人の方による塗り絵が盛況でした。真剣に塗り絵をしている姿がさすがらしく、出来上がった塗り絵を壁に貼った時の表情は印象的で、大学の堤下教務部長・総合研究所の佐藤マーケティング部長も塗り絵を楽しんでくださったメンバーです。

卒業生から来場者へのプレゼントとして、非常食やゲームカードなどを提供していただいたおかげで、来場した在大学生に校友会の紹介も行うことができました。在大学生から卒業生へとつながりがますます強くなることを願い、スタッフとして参加して下さった多くの仲間や、支えてくださっている母校に感謝いたします。ありがとうございました。そして来年もどうぞよろしくお願いいたします。

(校友会 小山正彦・田口淳子)



▲非常食を希望者にお渡しする受付

「寄付のお願い」パンフレット同封のご案内

校友の皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび「寄付のお願い」パンフレットを同封させていただきました。このパンフレットは、在学生・卒業生の皆様や本学に係る方々に広く募金を呼びかけ、ご協力をお願いしているものです。

皆様からお寄せいただきました寄付金は、優れた教育内容を提供するために教育機関の維持向上を図ること、キャンパス内の施設・設備の拡充により、教育内容にふさわしい環境を整備すること、本学の奨学金制度の原資である奨学基金の一部に充当すること等により、有効に使わせていただいております。

このような趣旨をご理解いただき、ぜひご協力賜りますようお願い申し上げます。

学校法人産業能率大学 募金委員会事務局(法人本部総務部内)

電話 03-3704-9030

「校友会運営賛助金」へのご協力ありがとうございます

自由が丘産能短期大学校友会 会長 平石 俊夫

校友会では会報誌PATIOの発行や校友大会全国大会の開催、全国で活動を行っている支部およびグループ校友会への支援、校友サービスの企画・運営など、さまざまな校友会活動をご支援いただくことを目的として、平成26年4月から「校友会運営賛助金」の募集を行っております。おかげさまで、以下のとおり全国の校友の皆さまから暖かいご支援をいただくことができました。紙上をお借りして厚く御礼申し上げます。

「校友会運営賛助金」はこれからも引き続き募集を継続してまいりますので、本誌同封の専用払込用紙(赤色)にて、お近くの郵便局のATMまたは窓口にてお手続きいただきますようお願い申し上げます。(窓口時間外も利用でき、本会負担の手数料も低額となるATMをぜひご利用ください)

◆暖かいご支援をありがとうございます

「校友会運営賛助金」累計 1,195,000 円(平成29年1月31日現在)

編集後記

広報部会の齋藤です。昨年秋号に続きカラーでPATIO88をようやく全国の会員の皆様にお届けできました。年2回発行のPATIOですが、昨年より秋号はWEB PATIOにて配信しております。WEBでの登録が「紙のPATIO希望」とご連絡をいただかないとお届けできません。是非読んでいただきたく登録をお願いいたします。次号秋号はWEB PATIOです。不明な点や投稿記事など事務局迄、皆様のご連絡をお待ちしております。(広報部会 齋藤 陽子)

◆2017年(平成29年)3月15日発行 発行所:自由が丘産能短期大学校友会 〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15 Tel:03-3701-0008 Fax:03-3704-9539 e-mail:tandai@sanno-koyu.jp(メールアドレスが新しくなりました。) ◆発行人:平石 俊夫 編集:広報部会 印刷・製本:宮崎紙器工業株式会社